

2013年度 第1四半期決算 Conference Call

2013年8月7日
日本新薬株式会社



業績の状況（連結）

（百万円）

	2012年度		2013年度			
	第1四半期実績		第1四半期実績		対前年同期比	
					増 減	増減率
売 上 高	16,554	100.0%	17,616	100.0%	1,062	6.4%
営 業 利 益	1,718	10.4%	1,401	8.0%	△ 316	△18.4%
経 常 利 益	1,912	11.6%	1,549	8.8%	△ 362	△19.0%
四 半 期 純 利 益	1,282	7.7%	1,173	6.7%	△ 109	△8.5%



医薬品売上の内訳

(百万円)

	2012年度		2013年度			
	第1四半期実績		第1四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増減	増減率
医薬品	13,446	98.6%	14,087	97.6%	641	4.8%
工業所有権等収益	54	0.4%	15	0.1%	△ 38	△ 71.3%
フルリフロキサシン原薬	98	0.7%	265	1.8%	166	170.1%
受託製造	37	0.3%	63	0.5%	26	72.0%
医薬品合計	13,635	100.0%	14,431	100.0%	796	5.8%

・ビダーザ(+617百万円、+38. 8%)
(骨髓異形成症候群治療剤)

・ルナベル(+192百万円、+18. 2%)
(月経困難症治療剤)

・アドシルカ(+190百万円、+45. 1%)
(肺動脈性肺高血圧症治療剤)

等の伸長

・エリザス(△277百万円、△76. 1%)
(アレルギー性鼻炎治療剤)

・ハイペン(△117百万円、△13. 1%)
(非ステロイド性鎮痛・抗炎症剤)

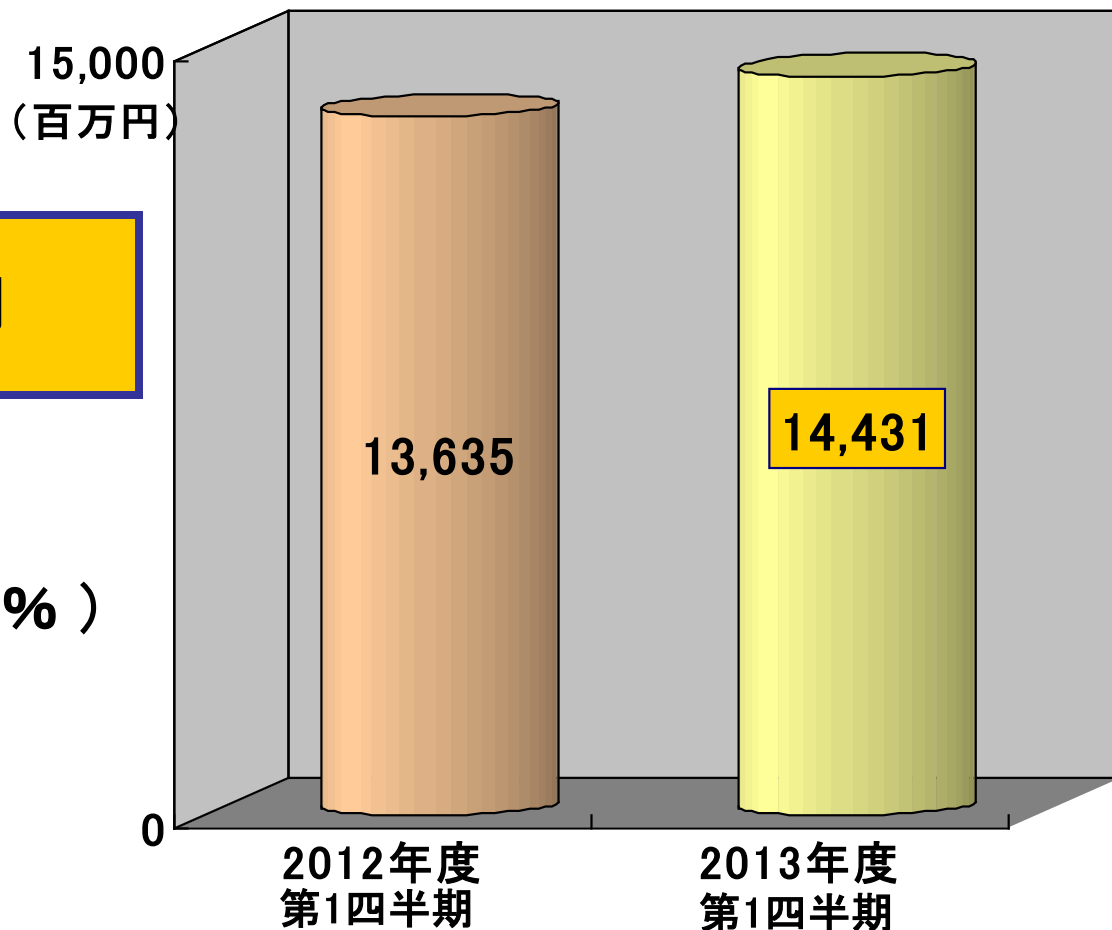
・エビプロスタット(△105百万円、△8. 1%)
(前立腺肥大症治療剤)

等の減少

部門別業績推移 医薬品

実績 14,431百万円

対 前年同期比
+ 796百万円(+ 5. 8 %)





NIPPON SHINYAKU CO., LTD.

機能食品売上の内訳

(百万円)

	2012年度		2013年度			
	第1四半期実績		第1四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増減	増減率
健康食品素材	210	7.2%	206	6.5%	△3	△1.8%
品質安定保存剤	380	13.0%	406	12.8%	26	6.8%
たん白製剤	1,483	50.8%	1,742	54.7%	258	17.4%
ニュートリション素材	475	16.3%	475	14.9%	0	0.1%
その他の	371	12.7%	353	11.1%	△15	△4.2%
機能食品合計	2,919	100.0%	3,184	100.0%	265	9.1%

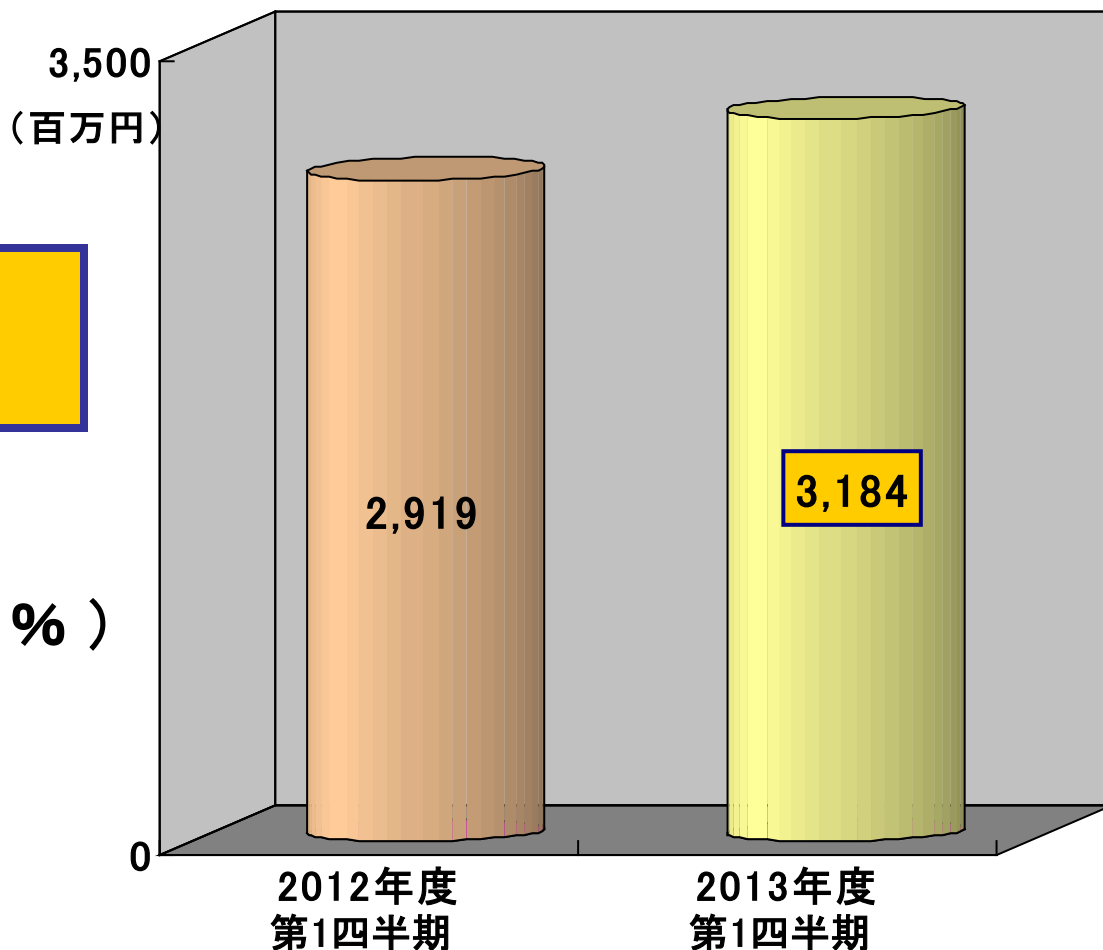


NIPPON SHINYAKU CO., LTD.

部門別業績推移 機能食品

実績 3,184百万円

対 前年同期比
+ 265 百万円(+ 9.1 %)





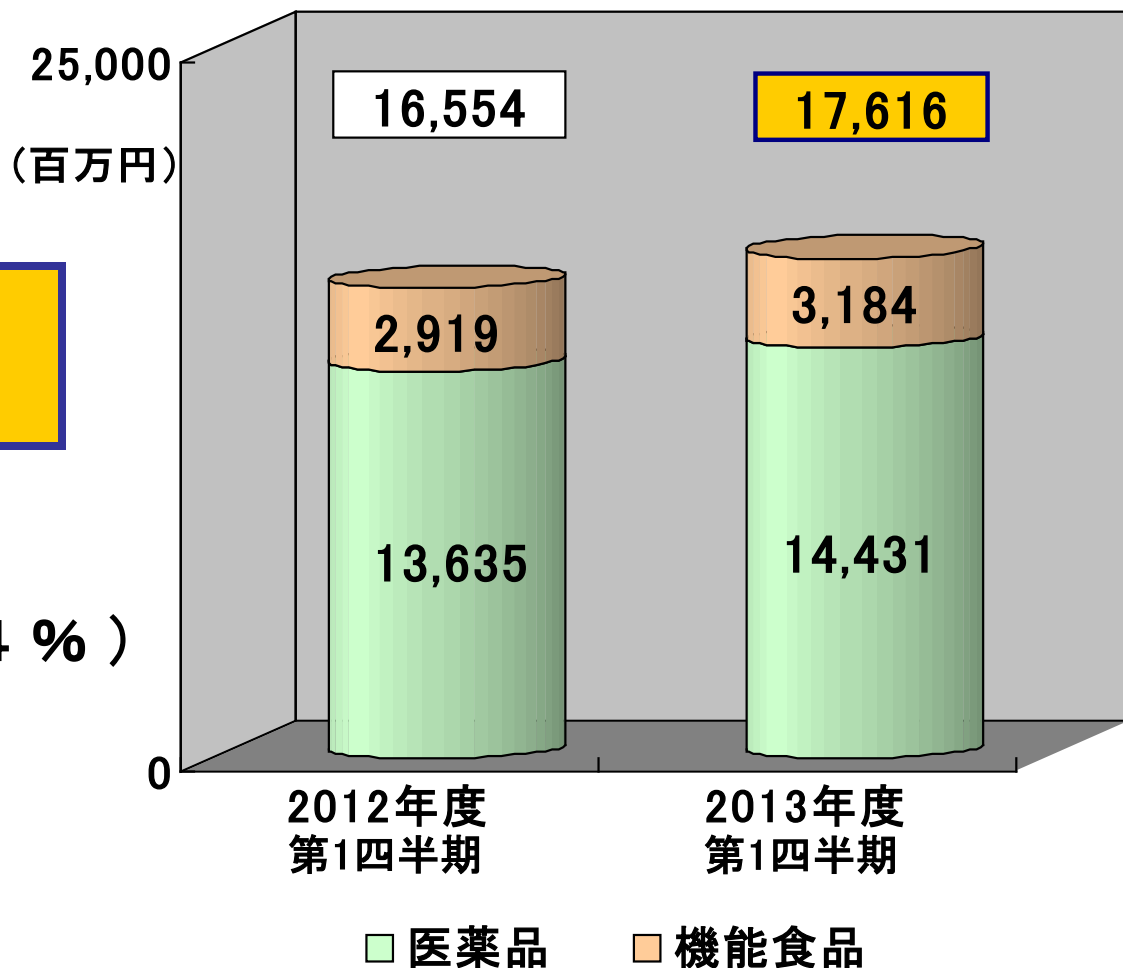
NIPPON SHINYAKU CO., LTD.

業績推移(連結)売上高

実績 17,616百万円

対 前年同期比

+ 1,062 百万円(+ 6.4 %)





損益計算書（連結）①

（百万円）

	2012年度		2013年度			
	第1四半期実績		第1四半期実績		対前年同期比	
					増 減	増減率
営業収益		売上比		売上比		
売上高	16,554	100.0%	17,616	100.0%	1,062	6.4%
（医薬品）	(13,635)	(82.4%)	(14,431)	(81.9%)	(796)	(5.8%)
（機能食品）	(2,919)	(17.6%)	(3,184)	(18.1%)	(265)	(9.1%)
営業費用	14,835	89.6%	16,214	92.0%	1,379	9.3%
売上原価	8,111	49.0%	9,113	51.7%	1,001	
販売費及び一般管理費	4,730	28.6%	4,777	27.1%	46	
研究開発費	1,993	12.0%	2,323	13.2%	330	
営業利益	1,718	10.4%	1,401	8.0%	△ 316	△18.4%

損益計算書（連結）②

（百万円）

	2012年度		2013年度			
	第1四半期実績		第1四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増 減	増減率
営 業 利 益	1,718	10.4%	1,401	8.0%	△ 316	△18.4%
営 業 外 収 益	251	1.5%	265	1.5%	13	5.5%
営 業 外 費 用	57	0.3%	117	0.7%	59	103.2%
経 常 利 益	1,912	11.6%	1,549	8.8%	△ 362	△19.0%
法 人 税 等	622	3.9%	370	2.1%	△ 252	△40.5%
四半期純利益	1,282	7.7%	1,173	6.7%	△ 109	△8.5%

財政状況（連結）

（百万円）

	2012年度	2013年度			2012年度	2013年度	
	期末実績	第1四半期実績	増 減		期末実績	第1四半期実績	増 減
資産の部	113,730	113,329	△ 401	負債の部	24,201	23,316	△ 884
（流動資産）	70,932	70,560	△ 372	（流動負債）	15,677	14,881	△ 795
（固定資産）	42,798	42,769	△ 28	（固定負債）	8,523	8,434	△ 88
				純資産の部	89,529	90,013	483
合 計	113,730	113,329	△ 401	合 計	113,730	113,329	△ 401

＝増加＝

資産の部 : 有価証券、繰延税金資産
投資その他の資産

負債の部 : 賞与引当金

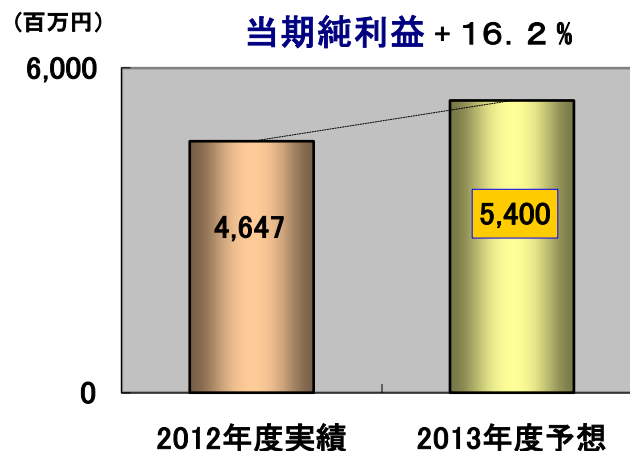
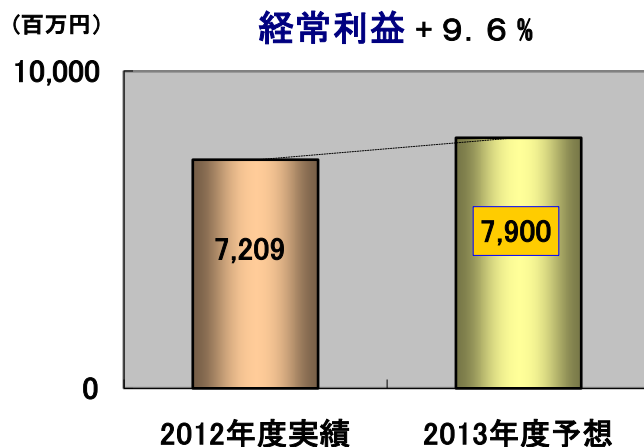
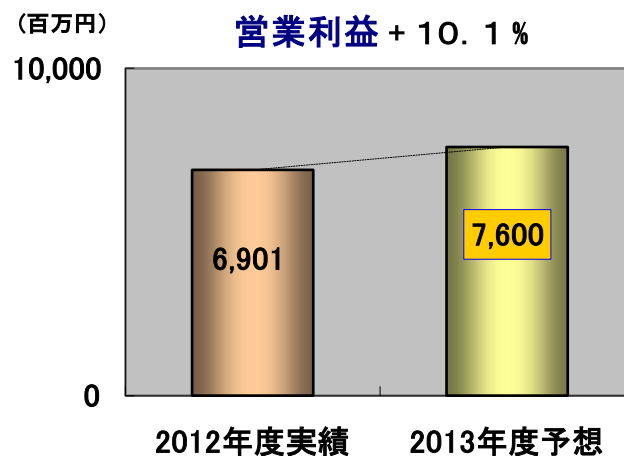
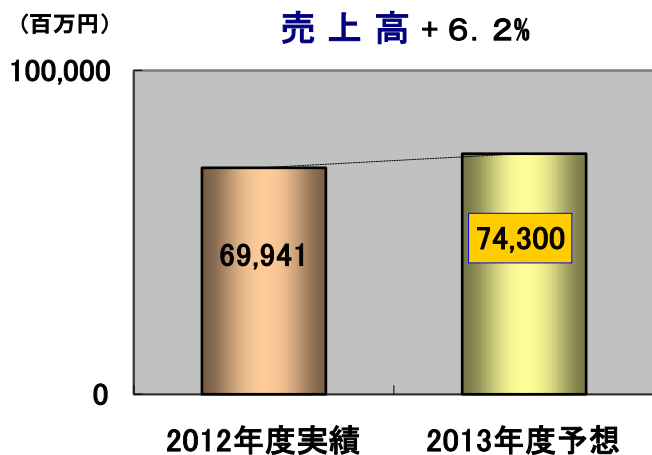
純資産の部 : 利益剰余金

＝減少＝

現金及び預金、受取手形及び売掛金
有形固定資産、無形固定資産
未払金、未払法人税等



通期業績予想(連結)



研究開発品目の進捗状況



新製品開発状況(国内)

開発品目	申請区分	適応症等	開発段階	2011	2012	2013	2014年度
LY450190 (タダラフィル) (導入)	新効能	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	申請中	日本イーライリリー PⅢ	申請		
NS-24 (トラマトール塩酸塩) (導入)	新剤型	がん疼痛 慢性疼痛	PⅢ	PⅢ PⅠ			申請
ACT-064992 (マシンテンタン) (導入)	新成分	肺動脈性肺高血圧症	PⅢ		PⅢ		申請
GA101 (obinutuzumab) (導入)	新成分	低悪性度・中高悪性度 非ホジキンリンパ腫	PⅢ	PⅢ			
NS-304 (セレキシパグ) (自社)	新成分	肺動脈性 肺高血圧症	PⅡ	PⅡ			
		慢性血栓塞栓性 肺高血圧症	PⅡ	PⅡ			

新製品開発状況(国内)

開発品目	申請区分	適応症等	開発段階	2011	2012	2013	2014年度
NS-141 (自社)	新成分	皮膚疾患に伴う そう痒	P II	P II			
NS-986 (導入)	新成分	夜間頻尿	P II 準備中			P II 予定	



新製品開発状況(海外)

開発品目	申請区分	適応症等	開発段階	2011	2012	2013	2014年度
プルリフキサシ (自社)	新成分	合成抗菌剤	韓国 発売準備中	柳韓洋行社			
			中国 PⅢ	Lee's Pharma社		PⅢ →	申請
NS-304 (セレキシパグ) (自社)	新成分	肺動脈性 肺高血圧症	US/EU PⅢ	Actelion社 PⅢ	→		
NS-187 (バフェチニブ) (自社)	新成分	B細胞性慢性 リンパ性白血病	US PⅡ	CytRx社 PⅡ	→		
NS-018 (自社)	新成分	骨髓線維症	US PⅠ/Ⅱ	PⅠ/Ⅱ	→		

将来見通しに関する注意事項

- ▶ 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらの文書は、現在における見込み、予測、リスクを伴う想定、実質的にこれらの文書とは異なる現実的な結論、結果を招きえる不確実性に基づくものです。
- ▶ それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、貨幣為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。リスクや不確実性は、特に製品に関連した見通し情報に存在します。製品のリスク、不確実性には、技術的進歩、特許の競合他社による獲得、臨床試験の完了ならびに中止、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念、規制機関からの承認取得、国内外の社会保障制度関連改革、健康管理コスト抑制への傾向、国内外の事業に影響を与える政府の法規制、新製品開発に付随する課題などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- ▶ また、承認済み製品に関しては、製造およびマーケティングのリスクがあり、需要を満たす製造能力を欠く状況、原材料の入手困難、他社との競合などが含まれますが、これに限定されるものではありません。
- ▶ 新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項より、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合であっても、それを行う意図を有するものではなく、義務を負うものではありません。